

石城時報

日八
編輯兼發行 岡田 弘成
印刷所 加納活版所
發行所 石城時報社
一部金貳圓 一月金貳拾圓
廣告料 一行十二字 日金五字
日刊(日曜祝祭日)翌日休刊

使用してゐた火鉢の灰をあけて献納

七日の一日一品献納
總額 九百圓

平市では七日支那事變一週年紀念日に各種團體が出動し一戸一品献納の趣旨により廢物を募集したが、その結果左の如く最高は檜樋小路の七十圓三十一錢であつた。尚ほ城山の某氏宅では使用してゐた鐵製火鉢の灰をあけて献納した等の美談もある。

△長橋町二四圓△研古町三七圓△紺屋町二一圓△田町六五圓△一丁目二九圓△二丁目三八圓△三丁目二四圓△四丁目二七圓△五丁目二一圓

事變紀念日に

殺到した國防献金

△平市田町薬屋山形家方△市内白銀町川又商店店員小波事新妻トクエさんは海軍に行つてゐる弟を思つて五圓、
△日立變電所員の夫人丹野良子、岩間ヨネ、晴山フサ、佐藤タカ、高木ツヤの各氏は廢物を賣つて八圓五十錢、
△平第三校では生徒職員が△片倉製炭製糸會社では今醸金して二十圓

△警城中學校では理髮代の第八回目として十圓平軍事後援會寄附
△平市内女給か、成る教養會では廢物利用による十圓六十錢
△井工場長の名で五十圓

高商生の巡回講演

福島高商講演部では同窓會平支部、石城銀行團、平市商工會後援の下に十日午後六時からマルトモホールで夏期巡回時局經濟問題講演會を開くが、演題その他左の如くである。
一、現下の中小商業問題
二、沼崎好雄を執行する。

非常時局に鑑み

中元贈答品廢止
自動車用品商組合で申合せ
平自動車用品商組合では七の戦に於て負傷したが全快で支那事變一週年紀念日に戦線に活躍中であるが同じ結果非常時局に鑑み中元贈答品を一切廢止する事を申し合はせたが時節柄各方面に衝動を興へてゐる。

第一線から

兩勇士奇附
大浦村字下仁井田出身歩兵内郷村磐城炭礦住吉坑第二年中長野縣上高井郡佐上等兵酒井榮高君は目下兩坑坑夫東白川郡本村竹田生坂町小串嶺山に働いてゐる角部隊で奮戦中であるが此れ磐谷(二六)は自宅にダウチダイナマイト雷管各々程同村青年學校に對し十圓イナマイトを隠しておいた十本、編線數貫を盗んだ外平署管内消防組頭會は十日を寄附、同村字下仁井田道事平署員に探知され検査され昨年三月勿來町大日本炭礦午後一時から平署會議室に庭向上等兵根本清君は南京れたが、同人は去る昭和十東海炭礦で雷管二本を盗ん開き縣消防協會評議員二名

石城の稻作被害

千八百町歩
石城郡内稻作の流失、土砂△七割以上 五三町一反
埋没等による收穫減の被害△五割以上 一二三町七反
額は郡駐在吉成技手が調査△三割以上 二六町七反
中であるが、回答未着の江△三割以下 一三三町三反
名、三阪、草野、四倉、入反
遠野、田人の各町村の分を△計一八七二町七反
除き調査済の分左の如くで即ち郡内耕作面積九千町歩の二割に當つてゐる。

農事用マンノウで

子供の頭を刺す
好間村小谷作農角太郎長男だ事を自白した、母は同郷鈴木誠(二一)は七日夕六時の藁谷ミチ子(二六)と戀仲頃附近の畑を掘つてゐるうとなつてゐたが親が許さぬら靴が埋つたので附近の中ので夫婦になれない場合は村五衛さん方から農事用マンノウを借り掘り探してゐるつもりであつたと言つてゐるうち鬼ゴツコをしてゐるが、現在ではミチ子と彌五衛さんの長男富秋(夫婦になつたのでそのまゝ五)が駆けつけ誠君は誤つて富秋の頭にマンノウを突かした富秋は直ちに平市藤沼醫師の手當を受けたが生命危篤である。

爆薬の中から

雷管と
住吉坑の坑夫檢舉
土木委員會は九日午後一時から開く。

庭球大會

關東北
石城軟球協會主催第七回關東北軟式庭球大會は愈々中日の目途に迫つたが出場申込みは
日立(嶺山、製作所)十三
仙鐵、昭和人絹各四、鐵道本省、東鐵各二、東京北魚市場、仙臺專賣局各一、高月、其他地元各方面
等五十六チームの多數に上り而も
東鐵(堀の内、宮川)同本省(小川、大谷)日立(福田、内藤)仙專(阿部、土屋)高月(奥津、篠原)等の各一流チームが多數加はつてゐる事と之等の新鋭古剛によつて展開される四年振りの大會である。

平商校

夏期プラン
既報一平商業學校は市内各中等學校に魁今夏季休暇中の集團勤勞のプラン、三年以下は二十九日から三日間、四年以上は三十一日から五日間校舎内外の大掃除洞クラ(二四)の内縁の夫千や新築校庭の修理、夫れに葉巻(二二)は去る三日同棲附近の神社境内清掃作業を僅か一ヶ月で盛岡の伯父の奉仕することになった。兩家に行つて來ると出かけた班の一日の行事は左の如く、行術不明となり其後平高學年生は校内に起居を共につたが同人は皆で磐城で△第三、二、一學年、校庭集會(午前八時)國旗掲揚、國歌斉唱、宮城遙拜、朝ラさんの兄から平署に搜索禮、体操、用具準備、職場方を願ひ出でた。

同棲一ヶ月

夫の搜索願
既報一平商業學校は市内各中等學校に魁今夏季休暇中の集團勤勞のプラン、三年以下は二十九日から三日間、四年以上は三十一日から五日間校舎内外の大掃除洞クラ(二四)の内縁の夫千や新築校庭の修理、夫れに葉巻(二二)は去る三日同棲附近の神社境内清掃作業を僅か一ヶ月で盛岡の伯父の奉仕することになった。兩家に行つて來ると出かけた班の一日の行事は左の如く、行術不明となり其後平高學年生は校内に起居を共につたが同人は皆で磐城で△第三、二、一學年、校庭集會(午前八時)國旗掲揚、國歌斉唱、宮城遙拜、朝ラさんの兄から平署に搜索禮、体操、用具準備、職場方を願ひ出でた。

消防組頭會

評議員決定
平署管内消防組頭會は十日

公會堂委員會

平市公會堂委員會は十日午前十時開き工事用金物種類變更、設備品購入について協議する。

土木委員會

平市土木委員會は九日午後一時から開く。

